

谷戸第二小学校

(令和6年度)通学路における
点検箇所及び対応の方向性について

町名	丁目	番
泉町	1	5~14・17
	2	6~12・16
北沢町	1・2	全域
住吉町	1	4~20
谷戸町	1	全域
	3	全域

地点1 谷戸町3-15付近(谷戸本通り)

スクールゾーン規制の時間帯に通行する車両が多くあり、児童と接触する危険性がある。

- スクールゾーン規制の取締りの強化を田無警察署に依頼する。
- 「通学路」を周知する電柱幕を設置する。

地点2 谷戸町3-1付近(谷戸学童前Y字路)

3方向から児童が集まり、車両と接触する危険性がある。

- ダイヤマークの再溶着を田無警察署に依頼する。
- 地点1と併せて、スクールゾーン規制の取締りの強化を田無警察署に依頼する。

地点3 谷戸町1-17付近

(谷戸幼稚園前の谷戸本通り)

交通量が多く、児童が車両と接触する危険性がある。

- 地点1と併せて、スクールゾーン規制の取締りの強化を田無警察署に依頼する。
- 停止線・「止まれ」の再溶着を田無警察署に依頼する。

地点4 谷戸町1-12付近(フラワー通り)

道幅が狭く車両の交通量が多いため、児童と接触する危険性がある。

- 交通面でのパトロールの強化を田無警察署に依頼する。

地点5 住吉町1-8付近

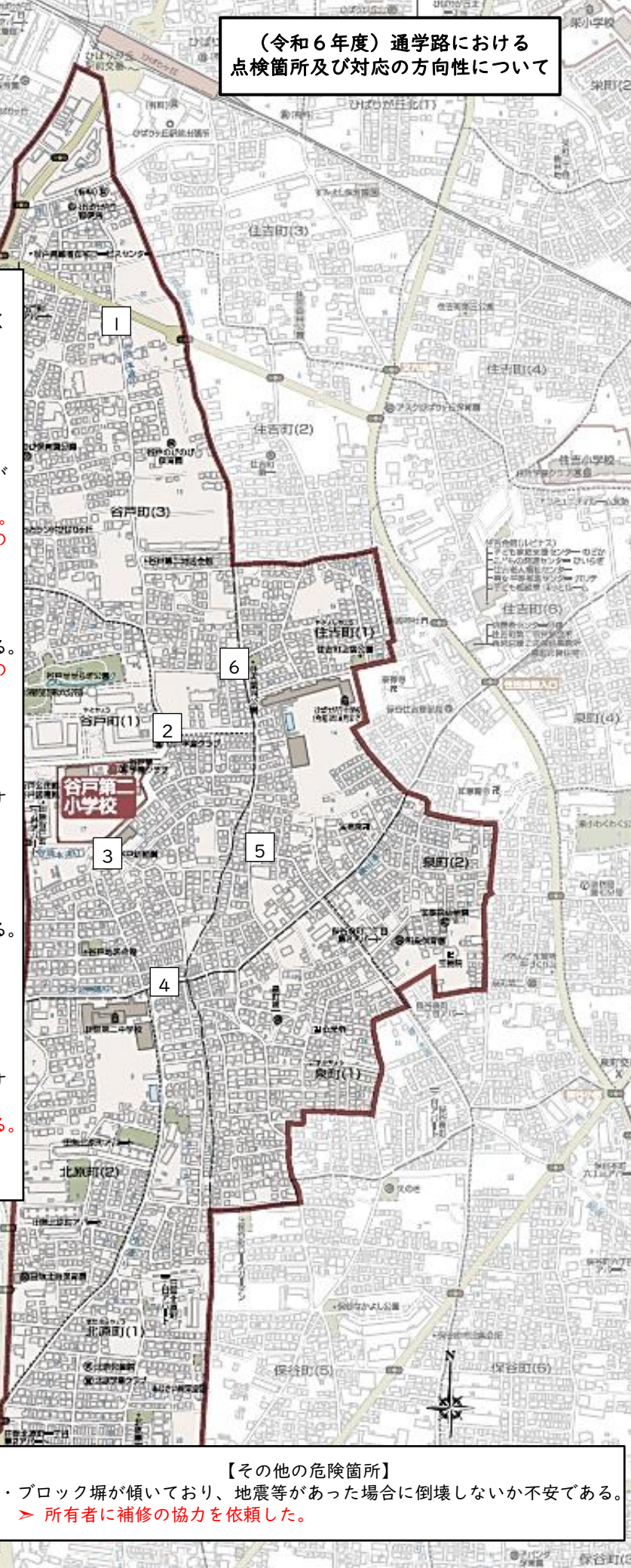
交通量が多く、児童が車両と接触する危険性がある。

- 停止線・「止まれ」の再溶着を田無警察署に依頼する。
- 交通面でのパトロールの強化を田無警察署に依頼する。

地点6 住吉町1-15付近(住吉第四公園前)

道幅が狭く車両の交通量が多いため、児童と接触する危険性がある。

- T字とその周りのカラー舗装の再溶着を検討する。
- 交通面でのパトロールの強化を田無警察署に依頼する。



【その他の危険箇所】

- ・ブロック塀が傾いており、地震等があった場合に倒壊しないか不安である。
- 所有者に補修の協力を依頼した。